

资料1 食品制造业的劳动灾害发生状况

厚生劳动省所发表的全产业及食品制造业所发生的劳动灾害状况如下。

死伤灾害发生状况之数值为统计停工4天以上的死伤灾害发生时劳动者死伤病患报告数,死伤灾害发生状况之数值则统计了死伤灾害报告数。

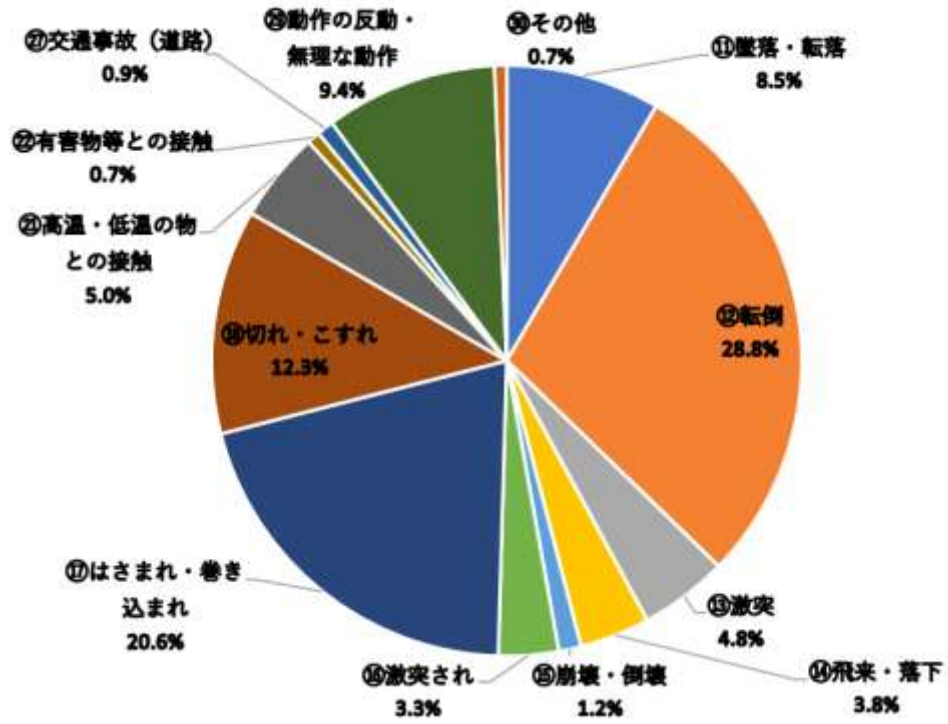
①事故の型別死傷災害発生状況（平成31年/令和元年）

	① 墜落・転落	② 転倒	③ 激突	④ 飛来・落下	⑤ 崩壊・倒壊	⑥ 激突され	⑦ はさまれ・巻き込まれ	⑧ 切れ・こすれ	⑨ 踏み抜き	⑩ おぼれ	⑪ 高温・低温の物との接触	⑫ 有害物等との接触	⑬ 感電	⑭ 爆発	⑮ 破裂	⑯ 火災	⑰ 交通事故（道路）	⑱ 交通事故（その他）	⑲ 動作の反動・無理な動作	⑳ その他	㉑ 分類不能	㉒ 合計
①全産業	21,246	29,988	6,534	6,049	2,236	5,609	14,592	7,977	220	30	3,250	521	89	66	42	128	7,350	110	17,709	1,501	266	125,611
②製造業	2,975	5,070	1,812	1,801	595	1,203	6,859	2,571	31	1	911	216	27	39	14	31	3,061	8	2,646	129	29	28,873
③食料品製造	674	2,292	386	306	98	262	1,637	380	4	0	395	56	3	2	1	2	73	4	751	27	10	7,963
④肉・乳製品	63	279	50	46	13	33	177	186	2	0	32	10	0	0	0	0	11	0	94	3	2	1,007
⑤水産食料品	67	263	42	41	12	43	210	157	0	0	37	5	0	0	0	0	5	1	69	5	1	958
⑥農産食料品	35	123	17	18	5	14	84	41	0	0	19	3	0	1	0	4	0	31	0	0	0	335
⑦ソ・菓子	92	335	51	37	21	35	311	73	1	0	50	4	0	0	0	1	4	1	111	6	3	1,336
⑧その他の食品	357	1,258	217	152	47	131	735	517	1	0	233	31	3	1	1	1	47	1	424	13	4	4,234
⑨酒類製造	32	18	3	5	0	2	38	4	0	0	12	2	0	0	0	0	0	1	12	0	0	123
⑩飲料品製造	22	16	6	7	0	4	22	2	0	0	12	1	0	0	0	0	2	0	10	0	0	104

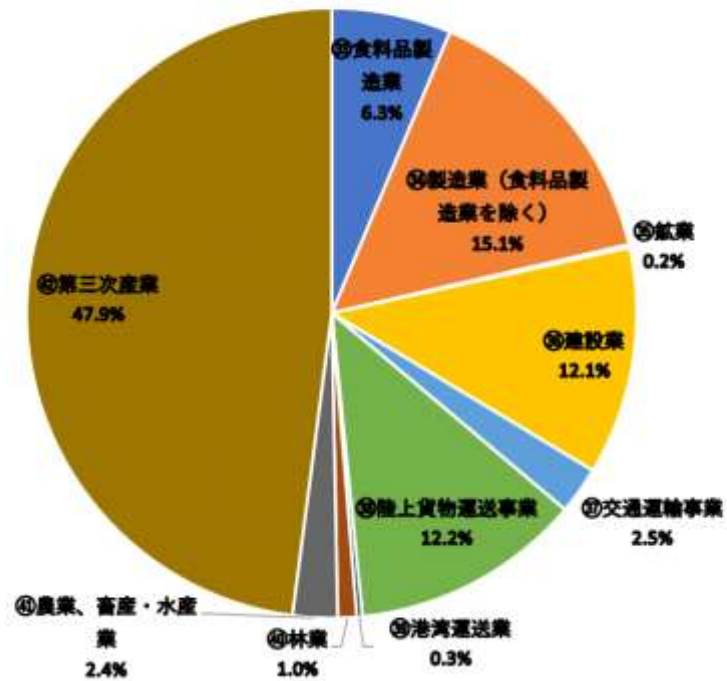
②事故の型別死亡災害発生状況（平成31年/令和元年）

[illegible]

② 食料品製造業における事故の型別死傷災害発生状況（平成31年/令和元年）



③ 業種別死傷災害発生状況（平成31年/令和元年）



- ①事故の型別死傷災害発生状況（平成31年/令和元年）
依照事故类别的死伤灾害发生状况(2019年)
- ②事故の型別死亡災害発生状況（平成31年/令和元年）
依照事故类别的死伤灾害发生状况(2019年)
- ③業種別死傷災害発生状況（平成31年/令和元年）
依照业种类别死伤灾害发生状况(2019年)
- ④食料品製造業における事故の型別死傷災害発生状況（平成31年/令和元年）
食品制造业上依照事故类别的死伤灾害发生状况(2019年)

- ①全産業
全产业
- ②製造業
制造业
- ③食料品製造
食品制造
- ④肉・乳製品
肉类、乳制品
- ⑤水産食料品
水产食品
- ⑥農産食料品
农产食品
- ⑦パン・菓子製造
面包、点心制造
- ⑧その他の食品
其他食品
- ⑨酒製造
酒类制造
- ⑩飲料製造
饮料制造
- ⑪墜落・転落
坠落、跌落
- ⑫転倒
跌倒
- ⑬激突
冲撞
- ⑭飛来・落下
飞来、掉落
- ⑮崩壊・倒壊
崩坏、倒坏
- ⑯激突され
被冲撞
- ⑰はさまれ・巻き込まれ
被夹住、被卷入

- ⑱切れ・こすれ
切伤、磋商
- ⑲踏抜き
踏板脱落
- ⑳おぼれ
溺水
- ㉑高温・低温物との接触
触及高温、低温之物
- ㉒有害物との接触
触及有害物质
- ㉓感電
触电
- ㉔爆発
爆发
- ㉕破裂
爆破
- ㉖火災
火灾
- ㉗交通事故（道路）
交通事故（道路）
- ㉘交通事故（その他）
交通事故（其他）
- ㉙動作の反動・無理な動作
动作的反作用力、勉强而为的动作
- ㉚その他
其他
- ㉛分類不能
无法分类
- ㉜合計
合计
- ㉝食料品製造業
食品制造业
- ㉞製造業（食料品製造業を除く）
制造业（除食品制造业之外）
- ㉟鉱業
矿业
- ㊱建設業
建设业
- ㊲交通運輸事業
交通运输业
- ㊳陸上貨物運送事業
陆地货物运输事业
- ㊴港湾運送業
港湾运输业

④⑩林業

林业

④⑪農業、畜産・水産業

农、畜、水产业

④⑫第三次産業

第三次产业

资料2 食品加工机械的劳动灾害发生状况

○本灾害分析，食品加工机械（包含食品包装机械、筛选机械，以下雷同。）的劳动灾害中，如下者为分析对象。

①2006年所发生的停工4天以上的灾害（以下称之为「林业灾害」。）1,487件（分析劳动者死伤病患报告）

②1990～2007年所发生的死亡灾害中，有获取灾害调查复命书者 69件（以下称之为「死亡灾害」。）

1 发生灾害业种
食品制造业之外，零售业等第三次产业发生了三成

○停工灾害中，食品制造业984件（66.2%）之外，零售业等第三次产业发生了465件（31.3%）占全体的三成。

○死亡灾害，在几乎所有的二食品制造也都有发生。

表 劳动灾害发生的业种

业 种	停工灾害		死亡灾害	
肉制品、乳制品制造业	121	(8.1%)	5	(7.2%)
水产食品制造业	149	(10.0%)	2	(2.9%)
农业保存食品制造业	60	(4.0%)		
面包、点心制造业	218	(14.7%)	14	(20.3%)
酒类、饮料制造业	16	(1.1%)	9	(13.0%)
其他食品制造业	420	(28.2%)	34	(49.3%)
小计	984	(66.2%)	64	(92.8%)
批发业	34	(2.3%)		
零售业	246	(16.5%)	1	(1.4%)
其他商业	5	(0.3%)		
医院、社会福利设施	36	(2.4%)		
旅馆业	7	(0.5%)		
餐饮店业	134	(9.0%)	3	(4.3%)
其他陪客娱乐业	3	(0.2%)		
小计	465	(31.3%)	4	(5.6%)
其他	38	(2.6%)	1	(1.4%)
合计	1,487	(100.0%)	69	(100.0%)

2 事故类型

几乎都以「切伤、磋伤」以及「被夹住、被卷入」为多

○停工灾害中以「切伤、磋伤」715件（48.1%）、「被夹住、被卷入」714件（48.0%）为多，光此二类型灾害已占有整个的96.1%了。

○死亡灾害中以「被夹住、被卷入」57件（82.6%）占数最多。

表 事故类型

事故类型	停工灾害		死亡灾害	
切伤、磋伤	715	(48.1%)	4	(5.8%)
被夹住、被卷入	714	(48.0%)	57	(82.6%)
触及高温、低温之物	48	(3.2%)		
飞来、掉落	1	(0.1%)		
被冲撞、冲撞	7	(0.5%)	1	(1.4%)
火灾、爆发	2	(0.1%)	2	(2.9%)
触及有害物质			1	(1.4%)
触电			4	(5.8%)
合计	1,487	(100.0%)	69	(100.0%)

3 机械类型

蔬菜、水果、肉类水产物加工机械当中以切片机为多。

○停工灾害中

①蔬菜水果加工机械 337件（22.6%）

②肉类加工机械 270件（18.1%）

③水产物加工机械 171件（11.5%）

- ④制面包机 165件（11.1%）
- ⑤制点心机 141件（9.5%）

如上述顺序，前三种（①到③）的机械超过整体半数。

○死亡灾害中，制面机械13件（18.8%），制电点心机械9件（13.0%），明显是在制面机械多数发生。

观其详细，制面机械的「混合机」为8件（11.6%），制点心机的「搅拌机」为4件（5.8%）、蔬菜水果加工机械的「混合、搅和、粉碎机」为3件（4.3%）。

○尤其是第三次产业中，依序为蔬菜水果加工机械的143件（42.2%），肉类加工机械138件（51.1%），制面包机72件（43.6%）为多。

表 法伤灾害的机械类别

机械类别		停工灾害		死亡灾害	
① 食 品 加 工 用 機 械	制粉机械	5	(0.3%)		
	精米麦机械	2	(0.1%)	1	(1.4%)
	制面机械	121	(8.1%)	13	(18.8%)
	制面包机械	165	(11.1%)	6	(8.7%)
	制点心机械	141	(9.5%)	9	(13.0%)
	饮料加工机械	8	(0.5%)	4	(5.8%)
	酿造加工机械	11	(0.7%)	1	(1.4%)
	肉类加工机械	270	(18.1%)	5	(7.2%)
	水产加工机械	171	(11.5%)	1	(1.4%)
	蔬菜水果加工机械	337	(22.6%)	6	(8.7%)
	米饭加工机械	65	(4.4%)	4	(5.8%)
	其他机械	95	(6.4%)	13	(18.8%)
	小计	1,391	(93.5%)	63	(91.3%)
食品包装机械		90	(6.0%)	6	(8.7%)
筛选机		6	(0.4%)		
合计		1,487	(100.0%)	69	(100.0%)

①食品加工用機械

食品加工用机械

○观其详细，

- ①蔬菜、水果加工机械的「裁断机、切片机」
- ②肉类加工机械的「裁断机、切片机」
- ③制面包机械的「裁断机、切片机」
- ④水产加工机械的「裁断机、切片机」
- ⑤制面机械的「碾压、卷滚」

如上依序，整体以「裁断机、切片机」为多。

表 机械类别、可动不类别的停工灾害细目 (仅针对食品加工用机械)

	合计		切断、切削 (切片机、带锯)		混合、搅和、搅拌、破碎、粉碎 (搅拌、混合机等)		成型、模切、压缩		碾压、滚卷		其他	
制粉机械	5	(0.3%)			3	(60.0%)	1				1	
精米麦机械	2	(0.1%)									2	
制面机械	121	(8.1%)	26	(21.5%)	28	(23.1%)			37	(30.6%)	30	(24.8%)
制面包机械	165	(11.1%)	93	(56.4%)	8	(4.8%)	1		30	(18.2%)	33	(20.0%)
制点心机械	141	(9.5%)	25	(17.7%)	29	(20.6%)	7	(5.0%)	19	(13.5%)	80	(56.7%)
饮料加工机械	8	(0.5%)			1						7	
酿造加工机械	11	(0.7%)			8	(72.7%)					3	
肉类加工机械	270	(18.1%)	179	(66.3%)	40	(14.8%)	3	(1.1%)	2		46	(17.0%)
水产加工机械	171	(11.5%)	64	(37.4%)	17	(9.9%)	9	(5.3%)	8	(4.7%)	73	(42.6%)
蔬菜、水果加工机械	337	(22.6%)	246	(73.0%)	36	(10.7%)	2		6	(1.8%)	47	(13.9%)
米饭加工机械	65	(4.4%)	7	(10.8%)	9	(13.8%)	33	(50.8%)			16	(24.6%)
其他机械	95	(6.4%)	10	(10.5%)	5	(5.3%)	8	(8.4%)	6	(6.3%)	66	(69.5%)
合计	1,391	(93.5%)	650	(43.7%)	184	(12.4%)	64	(4.3%)	108	(7.3%)	385	(25.9%)

4 可动部之类别

切片机等的「切断，切削」可动部占四成以上。

○停工灾害中，切片机、切断机、裁断机等①「切断、切削用可动部」达650件（43.7%）占有四成以上。紧接着②「混合、搅和、搅和、搅拌、破碎、粉碎的可动部」为184件（12.4%），③「碾压、滚卷用可动部」为108件（7.3%）。

○。死亡灾害中，①「混合、搅和、搅和、搅拌、破碎、粉碎的可动部」具30件（43.5%）②「供给、推送、押送、输送用可动部」有8件（11.6%），此两种便已经占有整体的半数以上。

表 可动部类型 (仅限食品加工机械)

机械类型	停工灾害		死亡灾害	
切断、切削	650	(43.7%)	4	(5.8%)
供给、推送、押送、输送	58	(3.9%)	8	(11.6%)
混合、搅和、搅拌、破碎、粉碎	184	(12.4%)	30	(43.5%)
成型、模切、压缩	64	(4.3%)	1	(1.4%)
碾压、滚卷	108	(7.3%)		
烧成、加热、热加工	26	(1.7%)		
剥皮	29	(1.9%)		
输送带、滑轮、齿轮、锁链	45	(3.0%)	2	(2.9%)
其他	113	(7.6%)	12	(17.4%)
不明、可动部外的因素	114	(7.7%)	6	(8.7%)
合计	1,391	(93.5%)	63	(91.3%)

5 作业类别

除了食品加工作业之外，清扫、撤去等不经常行使的作业占四成以上。

○停工灾害中，①「加工、包装、选别」751件（50.5%）、②「清扫、撤去」537件（36.1%），此两种类已占整体九成。

○也死亡灾害中，①「清扫、撤去」占26件（50.5%），②「加工、包装、选别」占16件（23.2%）。

表 作业类别

作业类别	停工灾害		死亡灾害	
设置	24	(1.6%)	5	(7.2%)
运行测试	10	(0.7%)	5	(7.2%)
计测、调整	23	(1.5%)	2	(2.9%)
加工、包装、筛选	751	(50.5%)	16	(23.2%)
纠纷处理	91	(6.1%)	8	(11.6%)
保固、检查、维修	27	(1.8%)	2	(2.4%)
清扫、撤去	537	(36.1%)	26	(37.7%)
其他	11	(0.7%)	2	(2.9%)
不明	13	(0.9%)	3	(4.5%)
合计	1,487	(100.0%)	69	(100.0%)

6 伤病类型
如切断手指等不少遗留伤残障碍者。

○停工灾害中，「切断」占309件（20.8%）以及「压碎」有50件（3.4%）占整体的四分之一，极为可能留下伤残障碍。
此外的伤害疾病还有、「切伤」、「挫伤」、「骨折」等。

表 伤害疾病类别（停工4天）

	件数	
切断	309	(20.8%)
压碎	50	(3.4%)
切伤	482	(32.4%)
挫伤	166	(11.2%)
骨折	207	(13.9%)
烫伤	53	(3.6%)
其他	109	(7.3%)
不明	111	(7.5%)
合计	1,487	(100.0%)

7 严重程度
切片机等的「切断、切削」、混合机等「混合、搅和、搅拌、破碎、粉碎」的可动部危险度极高，为迫切重点课题。

○就年间劳动损失日数推测结果而言，
①肉类加工机械（劳动损失日数 48.1×10^3 日/年）
②蔬菜、水果加工机械 同 36.6×10^3 日/年）
③制果机械（同 24.6×10^3 日/年）
④水产加工机械（同 24.2×10^3 日/年）
⑤制面机械（同 23.2×10^3 日/年）
依序危险度为高，上述已占全劳动损失日数的七成。

表 机械类别、严重度（劳动损失日数）的细目

		发生件数与比率		危险度排行与劳动损失日数	
① 食 品 加 工 用 機 械	制粉机械	5	(0.3%)	(第13位)	0.6×10^3
	精米麦机械	2	(0.1%)	(第12位)	1.5×10^3
	制面机械	121	(8.1%)	(第5位)	23.2×10^3
	制面包机械	165	(11.1%)	(第8位)	12.3×10^3
	制点心机械	141	(9.5%)	(第3位)	24.6×10^3
	饮料加工机械	8	(0.5%)	(第10位)	4.1×10^3
	酿造加工机械	11	(0.7%)	(第11位)	3.1×10^3
	肉类加工机械	270	(18.1%)	(第1位)	48.1×10^3
	水产加工机械	171	(11.5%)	(第4位)	24.2×10^3
	蔬菜、水果加工机械	337	(22.6%)	(第2位)	36.6×10^3
	米饭加工机械	65	(4.4%)	(第9位)	8.6×10^3
	其他机械	95	(6.4%)	(第6位)	20.0×10^3
	食品包装机械	90	(6.0%)	(第7位)	16.7×10^3
筛选机		6	(0.4%)	(第14位)	0.6×10^3
合计		1,487	(100.0%)		223.6×10^3

①食品加工用機械

食品加工用机械

○依可动部类型而言，

①切断、切削(切片机、带锯等) (劳动损失日数 92.1×10^3 日/年)

②混合、搅和、搅拌、破碎、粉碎(包含碎肉、混合) (同 46.9×10^3 日/年)

依序为高，已占全体的约六成。

表 可动部的类型、严重程度（劳动损失日数）的细目（排行前七位）

可动部的类别	停工灾害的发生件数与比率		死亡灾害		危险性高度与劳动损失日数	
切断、切削	650	(43.7%)	4	(5.8%)	第1位	(92.1×10^3)
混合、搅和、搅拌、破碎、粉碎	184	(12.4%)	30	(43.5%)	第2位	(46.9×10^3)
碾压、滚卷	108	(7.3%)	0	(0.0%)	第3位	(12.1×10^3)
成型、模切、压缩	64	(4.3%)	1	(1.4%)	第5位	(9.4×10^3)
供给、推送押送、输送	58	(3.9%)	8	(11.6%)	第4位	(9.6×10^3)
输送带、滑轮、齿轮、齿轮锁链等	45	(3.0%)	2	(2.8%)	第6位	(7.8×10^3)
剥皮	29	(2.0%)	0	(0.0%)	第7位	(1.1×10^3)

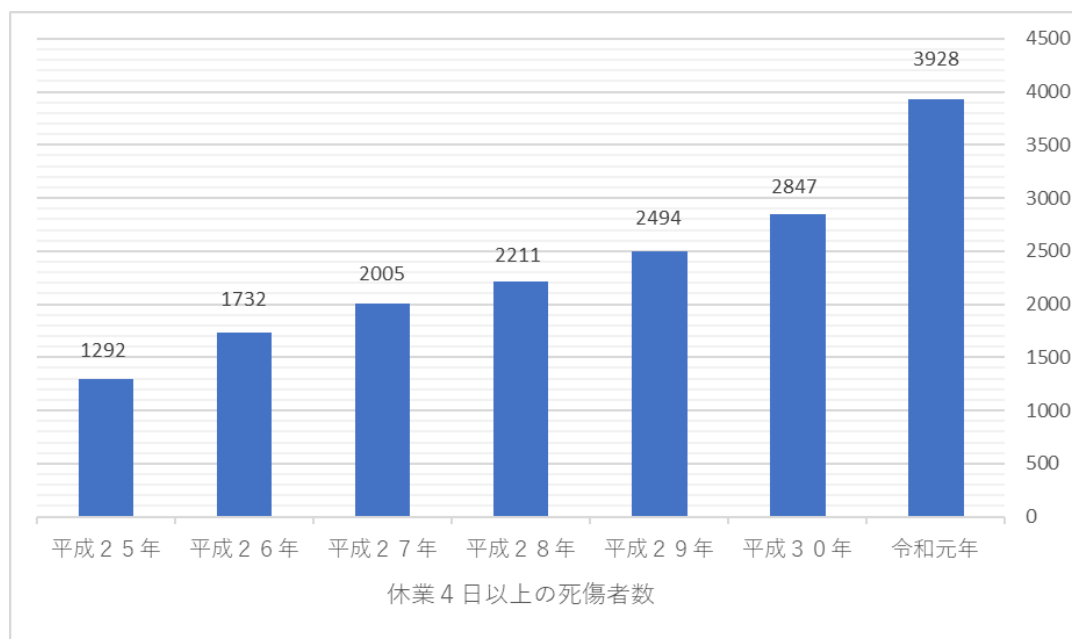
(出典:厚生劳动省「通达」)

资料3 与技能实习生相关的灾害实例

分类	灾害实例	
被夹住、别卷入	实例 1	在工厂内因围裙被卷入机械而导致窒息，而至死亡。
	实例 2	当要拾起掉落与自动包装机的输送带下的食材时，右手被卷入输送带，而负伤。
	实例 3	在清扫机械时，虽有对同事有报声通知才开动机械，但因不知情致使手臂被夹住，而负伤。
	实例 4	要用手去除留在输送带上处理不完整的食材时，橡胶手套的大拇指部分被夹住于锁链的间隙，而负伤。
	实例 5	因囤积于包装机械旁的未包装制品崩落，想使劲挡住制品崩落时，以状况不良而开启盒盖状况下运作的包装机械中的裸露的锁链加助手，而负伤。
切伤、磋商	实例 6	在清洗切片机时，没有注意到其他劳动者正处作业中而因切片机回转之故，致使左手中指切伤。
	实例 7	切片食材时，因调整食材的位置，触及刀刃而切伤。
	实例 8	在清扫圆角机（切鱼片机）时，被未停止转动的刀刃切伤。
	实例 9	按下停止钮想清除塞住了切碎机的原料时，因机械未完全给停止之故，切伤了手指。
	实例 10	以带锯机加工鱼体做辅助作业（支撑鱼体）时，手滑之故，致使左手指切割创伤。
	实例 11	用菜刀切蔬菜时，手滑之故，致使压住蔬菜的左手中指创伤。
跌倒	实例 12	两人一组的搬运纸板箱时，向后倒走者因碰撞到脚下板子而跌倒，致使臀部负伤。
	实例 13	在清扫中由右脚掉落了敞开覆盖的侧沟，扭伤腰部、脚踝。
	实例 14	由工厂的二楼往一楼下楼梯时，最后一个阶梯跨空，致使脚踝扭伤之下着地而骨折。
触及高温物品等	实例 15	围裙钩住了味增汤锅的手柄部分，回转了热锅泼及滚热的味增汤后，致使双脚踝烫伤。
	实例 16	在清扫作业中，围裙没裹好的状态下，热水灌入靴子而烫伤。
	实例 17	在从事冷冻品的而开封作业中，为防止冻伤而准备的热水中放手后烫伤。（没有加水调为适用温度）
动作的反作用力、勉强而动的动作	实例 18	当腰提起置入食材的两个箱子（约30kg）搬运时，弄疼了腰部与背部。
	实例 19	搅拌完沙拉的材料（约20kg）后，为称重量而提放到载物台时，拉伤了左手腕韧带。
触及有害物质等	实例 20	为了清洗锅将洗涤液倒入锅中时，洗涤液的飞沫渗入两眼而发炎。（未戴风镜）
其他	实例 21	在蒸饭室坐测量作业时，因身体不适而倒下。发抖不止因而送医急救。（中暑）

外国人労働者の労働災害の発生状況推移

単位：人



○単位：人

単位：人

○休業4日以上の死傷者数

停工四天以上的死伤人数

（出典：厚生労働省「労働者死伤病患報告」）

※労働者死伤疾患報告格式已在2019年1月8日依法改正，新增设了国籍、地区以及居留签证的记载栏。因此，2019年的件数与2018年为止的计数方式相异。

资料4 必得请各位技能实习生遵守的基本事项

请各位技能实习生遵守的基本事项

1 从事处理食品的作业时该注意的事项。

- 各位所制作的是吃进人体体内的食物，为了防止食物中毒或异物混入，请务必遵守作业场所的规定。
- 请听从作业指示。如果指示内容不清楚，请一定要提问。
- 平日就多注意清洁卫生以及打点整顿并且注重照顾健康状态。

2 为了防止引发劳动灾害

- 请依循作业程序与作业方法进行作业。请依照指定的使用方式操作指定道具。
- 纵使操作习惯了也请勿擅自更改作业程序与作业方法。
- 如果有不明确的作业指示等请一定提问到理解后才从事工作。
- 请勿单独从事工作。至少得处于身边有其他作业员在的状况下工作。
- 在开始从事作业之前请做机械与用具的安全检查。请勿擅自去除安全覆盖。
- 请戴上所定的保护器具。
- 如果机械发生问题了请马上停止机械，报告上级，等候指示。发生纠纷的对应上请切记要，停止、呼叫、等候。
- 机械有脏污的去除洗涤时，必得关闭电源，确认好机械完全停止才行动。
- 驾驶叉车等必须备有资格的作业，不得在没有操作驾照之下从事。
- 在作业中感到危险时，站在防范事故发生的观点上请务必报告上级。
- 身体不适、或者有心事无法专心的话，请一定要找技能实习责任者或是技能实习指导员、生活指导员来商量。
- 请遵守4S(取自下列单词开头字母)整理・整顿・清扫・清洁。
- 请注意小心地板易滑。

3 若在工作当中受伤的话

- 工作中的伤患，适用劳灾保险得以补偿所以受伤请当场申诉。

业务上造成的灾害得负担治疗费时，劳灾保险医院将会支付治疗费。
并且，业务上的灾害得停工时，3天由实习实施者负责补偿，第四天之后则劳灾保险会支付休业补偿。

资料5 各种灾害实例以及务必请各位技能实习生特别注意的事项

【5-1】被夹住、被卷入（机械灾害）

当皮带输送机因故障而停止，用清洁布擦拭滚筒时，却因其他劳动者再度开启运行模式致使手臂卷入机器而受伤。

• 安全对策的问题点

- 罹患者未接受作业指示单凭自己个人的判断而将身体的一部分置入危险处。
- 作业再开信号未传达周知所有相关劳动者。
- 具危险因素之处未设置安全覆盖。
- 据危险因素之处未设置急停装置。

• 实施实习者的对策

- 皮带输送带具有被卷入等的危险处得设置安全覆盖、急停装置，并得彻底做日常检查，确定安全措施具有效果。
- 要清除机械或制品上的垃圾或去除堵塞机械的材料而要停止机器前，务必周知他人。
- 机械停止后，得周知他人再开动信号来前不得触碰机械。
- 身体的一部分被卷入机械等紧急状况发生后为了要能立即要停止机械，得实际使用机械周知停止钮的位置，并培训停止方式。



• 务必请各位技能实习生特别注意的事项

- 在一般作业当中，不能汲取附着于机械的垃圾，或是捡起掉落机械下的物品。
- 机械突然停止之后，在没有只是之前不得触碰机械。
- 机械的危险处是否有安全覆盖，停止机械的按钮是否在手可及处，得在进入作业前确认清楚。

【5－2】切伤、磋伤（机械灾害）

用切片机从事切断萝卜的作业时，由于输送带上的萝卜行进不顺而朝着刀刃方向顺势力推，致使手指触及刀刃而负伤。

• 安全对策的问题点

- 未培训当要调整运作不顺的机械时，得停止机械运作或使用道具调整。
- 已经习惯作业欠缺危机意识而轻易行动。

• 实施实习者的对策

- 调整机械的作业得在机械停止后才操作，或是得使用安全道具操作。
- 得周知实习者作业习惯顺手后容易掉以轻心。



• 务必请各位技能实习生特别注意的事项

- 机械上出的问题纵使微小，也得培训劳动者在停止机械转动后，操作专用安全器具应对的方式。
- 尤其得小心注意，习惯操作后反而因漫心容易导致受伤。

【5－3】跌倒

在厨房搬运货物时，因踩到散乱在地的菜屑而滑倒。

• 安全对策的问题点

- 地板为易于滑倒的材质。
- 鞋底已磨损。
- 未彻底进行4S活动（整理、整顿、清扫、清洁）
- 未培训安全的搬运方法。

• 实施实习者的对策

- 审查地板材质，变更为防滑材质。
- 引进防滑鞋底，定期检查有否磨损。
- 周知所有劳动者，贯彻4S活动。
- 依照货物形态培训各式安全方法。



• 务必请各位技能实习生特别注意的事项

- 不断审核主要的作业空间或通路的地面状况。
- 一旦发现易滑或易绊状态，必得马上报告上级。
- 千万不要因为赶场而跑步。
- 要贯彻安全的搬运方式（搬运货物）。不论是单独搬运、双人搬运、或使用台车搬运等，都必得遵照培训的方法搬运。

【5－4】触及高温物（烫伤）

移动作业台上置放的调理用铁板时裸手触及而负烫伤。未注意到铁板刚从烤箱取出，处于高温状态。

• 安全对策的问题点

- 未彻底确认清除铁板的状态，而裸手触及。

• 实施实习的对策

- 要触碰铁板等有可能加热的调理器具时，必得戴上保护手套。
- 加强作业程序，调理完后的调理器具要摆放时，发声通知让所有周围的人得知。



• 务必请各位技能实习生特别注意的事项

- 请遵守作业程序。
- 请务必戴上依照作业所规定的各式防护手套等。
- 请小心注意调理器具或水有可能炙热状态。

【5-5】被冲撞（碰触叉车）

移动到作业场所时，被突然倒退的叉车碰触。

• 安全对策的问题点

○ 叉车司机无驾照，未看清后方就倒退叉车。

• 实施实习者的对策

- 叉车的驾驶必得让技能讲习修了者等有资格者从事。
- 为防止无驾照行驶，离开驾驶座时必得拔出叉车钥匙，并将钥匙保管在有管理者的事务所内。
- 作业路线不得涵盖于作业员通行道路上。
- 作业计划得周知相关人员。
- 规定叉车行驶的限速。
- 行驶叉车时揭示安全标识。



• 务必请各位技能实习生特别注意的事项

- 请务必理解叉车比轿车更有重量，所以是触碰有可能涉及生命危险的机械。
- 请确认清楚叉车的行驶空间。
- 通行或者作业当中若看到叉车请即可确保安全距离。

【5-6】被菜刀切割

用菜刀使劲切食材时，切到了压住食材的手的指甲部分。

• 安全对策的问题点

- 未培训菜刀的正确使用方法。

• 对策

- 作业手册中制定菜刀的安全使用方法。
- 配合食材培训安全的裁断方式之外，无法判断正确的裁断方式时得要即可请示上级。
- 周知劳动者在身心不适无法集中作业时，得于作业前报告上级。



• 务必请各位技能实习生特别注意的事项

- 不知如何裁断食材时必得即可请示上级。
- 习惯作业之后容易对危险失去警觉心。
菜刀得依循初期培训习得千万不得因习惯而以自我方式使用。
- 身心不适时不得逞强，请务必报告上级。

资料6 菜刀处置规则

正确方式

禁止行为

正しい方法

禁止行為

①人差し指を包丁の柄にかける



人差し指を包丁柄にかけることで、包丁全体に力が行き渡り、スムーズに切れる

包丁の柄をグーで握る



包丁の柄に力が入り過ぎ、思わぬ方向へが進む恐れがある

×握拳把持刀柄

×过分加力于刀柄上，有致使刀刃偏向的危险



○食指沿接置放刀柄上。

○食指沿接刀柄，可让力道分散于整体菜刀上，以方便顺利切割食材

②指先を丸める



指先を丸めることで、包丁で指先を切る事故を防ぐ事ができる

指を伸ばす・包丁の前に置く



手を前に置くと、包丁が滑り手を傷つける恐れがある

- ×伸展手指、放置于菜刀跟前
- ×若菜刀滑手，将可能伤到置于跟前的手



- 指尖握圆
- 指尖握圆，可防止菜刀切伤手指的事故

③包丁は衛生布巾で包んで持つ



包丁の刃を衛生フキン白で包む事で
刃が手指・人に触れず事故が防げる

包丁の刃をむき出して持つ



包丁の刃のむき出しは、手指だけでなく
人に触れた場合大事故につながります。

×拿持裸露的刀刃

×裸露的刀刃不单会切伤手指，亦有可能伤人肇事。



○用卫生布包住菜刀拿持

○以卫生白布包住菜刀刃可以防止切上手指、伤人肇事的危险

④使用した包丁は包丁庫の中・包む



速やかに包丁を格納・包むことで触れる機会が減る＝事故の発生を防げる

シンク・ボールの中に置く



シンク内に包丁を置いたままにすると他の洗い物の影で見えない！誤って手を切る事故が発生する

×放置于水槽中

×放置水槽可能会藏于其他洗涤物品背后而忽视菜刀的存在！将可能引发切伤手事故



○使用过后的菜刀要置于菜刀库、包裹

○尽速收进菜刀存库、包裹则可降低接触的危險

資料8 食品加工用機械的労働安全衛生規則改正内容一覧表(2013.10.1実施)

● 機 械		【1】適用作業	【2】安全の措置 (原 則)	【3】☆安全の措置の説明 ★望ましい事項等
▲種類	◆安全衛生規則条文			
A 共通	107	a.そうじ、給油、検査、修理に加え、調整も追加(危険を及ぼすおそれのある場合)	a.運転停止・起動装置に鍵・表示板 運転必要なら覆い	a.☆調整作業について、作業手順を定め、安全教育を行う b.★運転停止後の急ブレーキ機構
B 切断機・ 切削機	130-2	a. 全 て	a.覆い囲い等(可動式ガード・光線式安全装置を含む)	a.★開放時インターロック機構
	130-3	b.原材料送給(危険を及ぼすおそれのあるとき)※1	b.運転停止又は用具等使用	b.☆用具:押し板取り出し用具など c.☆用具等の等:両手操作式制御装置、危険に応じた保護手袋 d.★運転停止後の急ブレーキ機構 e.★機械に専用の用具あればそれを使用
	130-4	c.原材料取出(危険を及ぼすおそれのあるとき)※1	c.運転停止又は用具等使用	
C 粉碎機・ 混合機	130-5-①	a.全て(開口部から転落による危険が生ずるおそれのあるとき)	a.高さ90cm以上の柵	a.☆柵等設置困難なら安全带等使用
	130-5-②	b.全て(開口部から可動部分に接触する危険が生ずるおそれのあるとき)※2	b.覆い囲い等(可動式ガード・光線式安全装置を含む)	b.★開放時インターロック機構、巻き込まれ時離脱が容易な構造
	130-6	c.原材料送給(危険を及ぼすおそれのあるとき、自動送給を除く)※3	c.運転停止又は用具等使用	c.☆用具等の等:可動部が鋭利でなく、ホールド・ツウ・ラン制御装置であり低速安全機能を有する場合を含む d.★運転停止後の急ブレーキ機構 e.★機械に専用の用具あればそれを使用
	130-7	d.内容物取出(自動取り出しを除く)	d.運転停止又は用具等使用	
D ロール機	130-8	a.全て(危険を及ぼすおそれのある部分)※4	a.覆い囲い等(可動式ガード・光線式安全装置・急停止装置を含む)	a.☆急停止装置使用時は囲い覆いは必要 b.★開放時インターロック機構、巻き込まれ時離脱が容易な構造
E 成形機・ 圧縮機	130-9	a.全て(危険を及ぼすおそれのあるとき)※5	a.覆い囲い等(可動式ガード・光線式安全装置・両手操作式制御装置を含む)	a.★開放時インターロック機構

※1労働者に危険を及ぼすおそれのあるとき＝適用作業時に機械の可動部が労働者の手の届く範囲にある場合。

※2労働者に危険が生ずるおそれのあるとき＝労働者の身体の一部が機械の可動部分に届く場合。
ただし、駆動力等が軽微で身体を負傷させるに至らない場合は除く。

※3労働者に危険を及ぼすおそれのあるとき＝労働者の身体の一部が機械の可動部分に接触する可能性がある場合。
ただし、駆動力等が軽微で身体を負傷させるに至らない場合は除く。

※4労働者に危険を及ぼすおそれのある部分＝労働者の身体の一部が届くロール部が含まれる。
ただし、駆動力等が軽微で身体を負傷させるに至らない場合は除く。

※5労働者に危険を及ぼすおそれのあるとき＝労働者の身体の一部が機械の成形部又は圧縮部に届く場合が含まれる。
ただし、駆動力等が軽微で身体を負傷させるに至らない場合は除く。

●机械

▲种类

◆安全卫生规则条文

A共通

【1】适用作业

a: 除了清扫、加油、检查、修理之外还追加调整（有可能导致危险的情况）

【2】安全措施（原则）

a: 运转停止、启动装置的钥匙、表示版 运转时覆盖机壳

【3】☆安全措施的说明、★可取的事项等

a: ☆调整作业必得规定作业程序，实行安全教育

b: ★停止运转后的紧急刹车设备

B切片机、切断机

【1】

a: 全部

b: 供应原料（有可能涉及危险时）※1

c: 提取原料（有可能涉及危险时）※1

【2】

a: 覆盖机壳等（移动式射线防护装置）

b: 停止运转或用具等的使用

c: 停止运转或用具等的使用

【3】

a:★ 开机的互锁构造

b:☆ 工具：推板拆卸工具等

c:☆ 工具类等：双手控制装置，依种类使用适用的防备手套

d:★ 运转停止后的紧急刹车设备

e:★ 若有则必得使用机器专用的工具

C粉碎机、混合机

【1】

a: 全部（具有从开口处跌落危险时）

b: 全部（开口到可动部分具有接触危险时）※2

- c: 原材料的供给（除自动供给之外，有可能招致危险时）※3
- d: 提取内容物（自动提取之外）

【2】

- a: 超越90cm以上的栏杆
- b: 覆盖机壳等（包含可移动式的防护射线安全装置）
- c: 停止运转或用具等的使用
- d: 停止运转或用具等的使用

【3】

- a:☆ 若栏杆等的设置困难则得适用安全带等
- b:★ 开放时的互锁结构、卷入时的易脱构造
- c:☆ 工具类等：包含可移动部不锐利，控制保持运行的装置，具有低速安全功能的状况
- d:★ 运转停止后的紧急刹车设备
- e:★ 若有则必得使用机器专用的工具

D滚卷机

【1】

- a: 全部（有可能引发危险的部分）※4

【2】

- a: 覆盖机壳等（包含可移动式防护、射线安全装置、紧急刹车装置）

【3】

- a:☆ 使用紧急刹车装置时的需要覆盖机壳
- b:★ 开放时的互锁结构、卷入时的易脱构造

E成型机、压缩机

【1】

- a:全部（有涉及危险时）※5

【2】

- a: 覆盖机壳等（包含可移动式防护、射线安全装置、紧急刹车装置）

【3】

- a:★ 开放时的互锁结构

※1 有可能涉及劳动者的危险时＝适用作业时机械的可动部置于劳动者伸手可及之处时。

※2将引发劳动者的危险时＝劳动者身体的一部分将可能触及机械的可动部时。
但是，驱动力微弱不致使身体负伤时除外。

※3有可能涉及劳动者的危险时＝劳动者身体的一部分有可能会触及机械的可动部时。
但是，驱动力微弱不致使身体负伤时除外。

※4有可能涉及劳动者危险的部分＝包含劳动者身体的一部分会触及的滚卷处。
但是，驱动力微弱不致使身体负伤时除外。

※5有可能涉及劳动者的危险时＝包含劳动者身体的一部分会触及成型部或压缩部时。
但是，驱动力微弱不致使身体负伤时除外。

資料9 技能実習生労働災害防止対策检查清单的范例

检查清单中选勾「否」的项目，必得致力改善，讲求对策！

※ 符合与否选项□（是□・否□）

		是	否
1 安全衛生管理体制			
①労働者数50人以上の事業場			
(1)	安全管理者、衛生管理者を選任し、技能実習生の安全衛生対策にも取り組んでいますか。		
(2)	産業医を選任し、職場巡視や健康相談の対象として、技能実習生の問題についても対応させていますか。		
(3)	安全衛生委員会を毎月1回以上開催し、技能実習生の安全衛生対策についても審議していますか。		
(4)	安全衛生委員会の議事録を技能実習生にも理解できるように周知させていますか。		
②労働者数50人未満の事業場			
(1)	安全衛生推進者を選任し、技能実習生の安全衛生対策にも取り組んでいますか。		
(2)	技能実習生から安全衛生に関する意見を聴く機会を設けていますか。		
2 日々朝礼等で確認すべきこと			
(1)	技能実習生に当日の作業内容と危険のおそれがある点について確認させていますか。		
(2)	技能実習生を4S活動（整理・整頓・清掃・清潔）、ヒヤリ・ハット活動、危険予知（KY）活動に取り組ませていますか。		
(3)	技能実習生が理解できる作業マニュアルはありますか。		
(4)	技能実習生が理解できる安全標識はありますか。		
(5)	職場巡視の際、技能実習生に危険等が生じていないか特に注意していますか。		
(6)	フォークリフトの運転は有資格者に行わせていますか。		
3 食品加工用機械等（以下機械等という）による災害の防止対策			
(1)	作業開始前に機械等の安全点検を実施していますか。		
(2)	技能実習生が使用する機械等の危険な部分に安全カバー等を設けていますか。		
(3)	技能実習生が使用する機械等の開閉式の安全カバーにはインターロック機能(*)等を設けていますか。		
(4)	技能実習生が使用する機械等について、身体の一部が機械等に巻き込まれたときに即時に操作できる位置に非常停止装置を設けていますか。		

	(5)	技能実習生に機械等を操作させる時には、周囲の安全を確認し、合図を行うよう教育していますか。		
	(6)	技能実習生に対して、機械等の清掃、洗浄、給油、点検、調整の際には、機械等を停止させることについて、実際の機械等を使用して説明するなどにより確実に理解できるように教育をしていますか。		
	(*)	カバーが閉まっていない状態で機械等が運転しないように制御する機能		
4 転倒災害の防止対策				
	(1)	技能実習生に床面が水や油、食材がこぼれたまま状態のまま放置しないように教育していますか。		
	(2)	技能実習生に靴は滑りにくいものを履かせていますか。		
5 フォークリフト災害の防止対策				
	(1)	運行経路及び作業方法を示した作業計画を作成し、技能実習生にも周知していますか。		
	(2)	運転者が見えにくい場所には、運転中であることが技能実習生にもわかるような標識を設置していますか。		
	(3)	技能実習生に昇降等に使用することを禁止していますか。		
6 健康管理				
	(1)	技能実習生の雇入れ時に健康診断を実施していますか。		
	(2)	技能実習生に1年以内に1回、定期健康診断を実施していますか。		
	(3)	常時深夜業に従事する技能実習生に6か月以内ごとに1回、定期健康診断を実施していますか。		
	(4)	健康診断結果を技能実習生に通知していますか。		
	(5)	健康診断の有所見者である技能実習生について、医師から就業上の意見を聴取していますか。		
	(6)	技能実習生に時間外・休日労働時間を行わせている場合は時間数を正確に把握していますか。また、認定計画と相違なく、36協定の範囲内としていますか。		
7 安全衛生教育				
	(1)	食品加工用機械の取扱い方法等について、技能実習生に教育した際、理解できているか確認していますか。		
	(2)	雇入れ又は作業内容を変更した技能実習生に安全衛生教育を実施していますか。		
	(3)	技能実習生に安全な服装、保護具の使用について教育を行い、実行できているか定期的に確認していますか。		
8 貴社独自のチェック項目を含めてみましょう				

※ 不要只查核一次，请在职场巡视时以及安全卫生委员会中进行反复点检时使用检查清单。

1 安全卫生管理体制

①在劳动者数达50人以上的事业场

- (1) 有否选任安全管理者、卫生管理者，致力于技能实习生的安全卫生对策？
- (2) 有否选任产业医师，作为职场巡视及健康咨询对象，来应对技能实习生的问题？
- (3) 有否每个月召开安全卫生委员会一次以上，来审议技能实习生的安全对策？
- (4) 有否以技能实习生能理解的方式来周知安全卫生委员会的会议记录？

②在劳动者数未达50人的事业场

- (1) 有否选任安全卫生促进者，致力于技能实习生的安全卫生对策？
- (2) 有否安排机会去聆听技能实习生对安全卫生的意见？

2 每早朝会应当确认的事项

- (1) 有否确认技能实习生当日作业内容中具危险的部分？
- (2) 有否让技能实习生致力从事4S活动（整理、整顿、清扫、情节），Hiyari・hatto（认知惊吓事故铭心警惕）活动，危险预告（KY）活动？
- (3) 有否可让技能实习生得以理解的作业手册？
- (4) 有否可让技能实习生得以里的的安全标识？
- (5) 有否在职场巡视时，特别关注到技能实习生的危险等状况发生？
- (6) 是否让有执照这驾驶叉车？

3 食品加工机械等（以下称为机械等）引发的灾害防止对策

- (1) 有否在开始作业前实施机械等的安全检测？
- (2) 有否在技能实习生要使用的机械等器具的危险部分加设安全覆盖机壳？
- (3) 有否在技能实习生要使用的机械等开关式的安全覆盖机壳设定互锁功能(*)？
- (4) 在技能实习生要使用的机械等上，有否装设一旦身体一部分被卷入机械时便即刻可以操作的急停装置？
- (5) 有否培训技能实习生在操作机械等之前，确认周围的安全后，发出信号周知他人？
- (6) 培训技能实习生，从事清扫、洗涤、加油、点检、调整机械前得先停止机械的说明时，有否用实际的机械操作说明以增进理解？

(*) 在覆盖机壳未关闭好无法转动机械的安全控制功能

4 跌倒灾害的防止对策

- (1) 有否培训技能实习生在溢落水、食材在地板后不得放置不管？
- (2) 否让技能实习生穿上不宜滑倒的靴子？

5 叉车灾害的防止对策

- (1) 制作显示运行路线以及作业方法的作业计划，是否也周知给技能实习生知道？
- (2) 有否设置标识让技能实习生也清楚知道驾驶人难能确认处，以及叉车正逢行驶当中？
- (3) 有否禁止技能实习生禁止适用在升降？

6 健康管理

- (1) 有否在雇请技能实习生时实施健康诊断？
- (2) 有否对技能实习生实施一年一次的定期健康诊断？
- (3) 有否对长期从事深夜业务的技能实习生实施每半年一次的定期健康诊断？
- (4) 有否通知技能实习生自身的健康诊断结果？
- (5) 有否针对健康诊断上被发现异常的技能实习生，听取医师对就业上的简介如何？
- (6) 若有在定时外、假日从事劳动作业，是否有掌握清楚正确的劳动时数？并且，是否与认定计划无相违之下，符合36协定的方位之内？

7 安全卫生教育

- (1) 食品加工用机械的处理方法等，在教育技能实习生时，有否确认培训后理解的状况？
- (2) 招聘或变更作业内容的技能实习生有否实施安全卫生教育？
有否有安排教育并且定期确认，技能实习生有否穿戴安全服装、使用保护器具？

8 请追加贵社独自的检查项目。